

# 平成17年度人間ドック検診結果

本年3月号の本誌で、平成17年度前期の人間ドック利用助成事業の検診結果についてお知らせいたしました。後期分を含めた17年度分の検診結果のとりまとめができましたのでお知らせします。

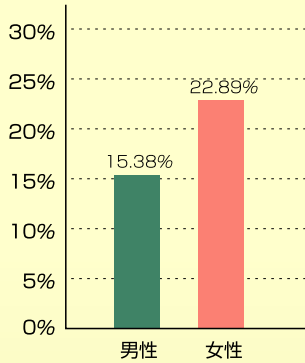
## 〈検診結果〉

人間ドック受診者8,001名、脳ドック受診者200名(症例別統計調査について、検診機関の協力が得られた件数)について、有所見(要生活改善、要精密検査、要治療)者の状況を掲載しています。

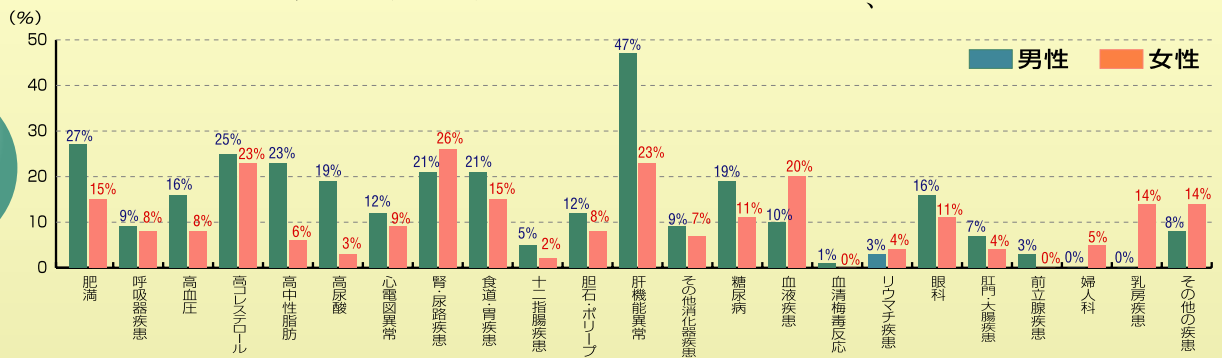
男性は、肝機能異常がトップで、肥満、中性脂肪・高コレステロールが上位に、女性は、腎・尿路疾患、肝機能異常、高コレステロール、血液疾患が上位を占めています。また、年齢とともに、メタボリックシンドロームに関連した肝機能異常、高コレステロール、糖尿病、肥満が増加する傾向が見られます。

異常があった方は、必ず精密検査・治療を受け、せつかくのドックが検診しただけにならないよう、検診結果を生活改善や健康管理に役立ててください。

## ■脳ドック

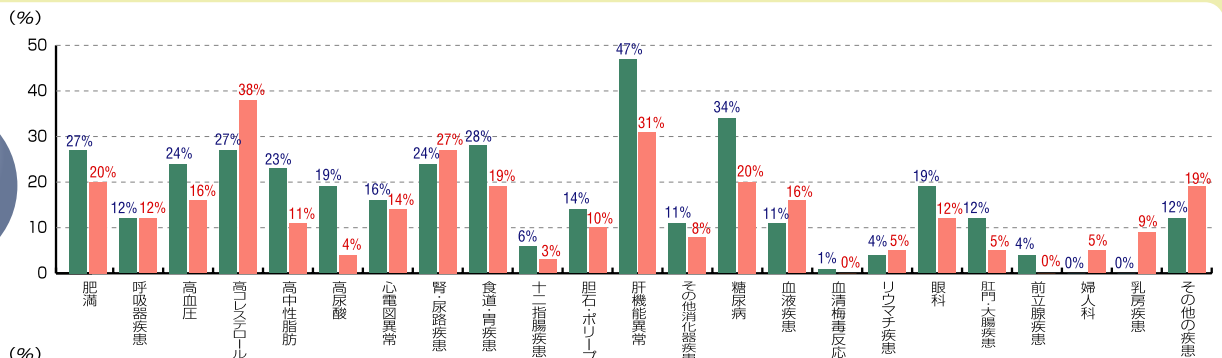


## ■人間ドック

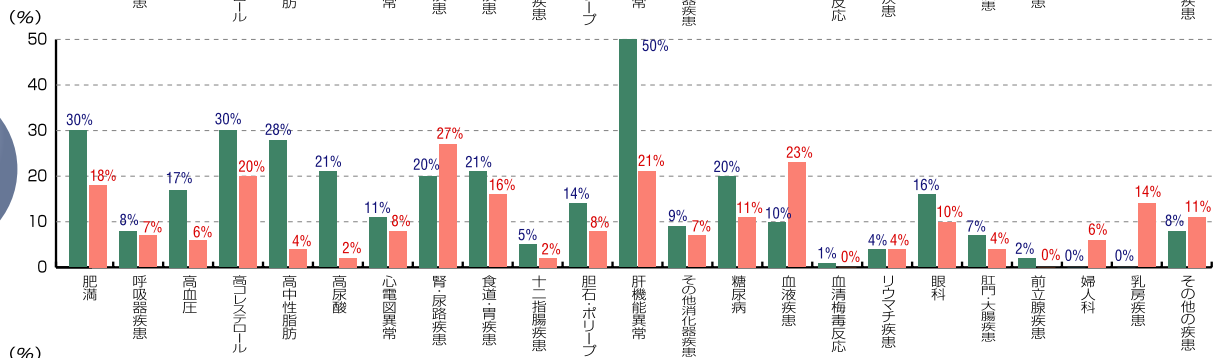


合計

50歳代



40歳代



39歳以下

